

令和6年2月26日

保護者の皆様へ

呉市立蒲刈中学校  
校長 柿林 浩彦

呉市立学校において使用する名簿について（お知らせ）

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年6月に「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が公布され、性的指向等を含め、全ての人がお互いを尊重し、だれもが生き生きとした人生を享受することのできる共生社会を目指すための様々な施策が行われている状況にあります。

本校で使用する名簿については、これまで呉市教育委員会が示す「児童出席簿記入要領」に準じて男女別50音順で作成してきました。この度、今般の社会的背景を踏まえ、呉市教育委員会より令和6年度から、「中学校出席簿記入要領」を改定し、次のとおり変更する旨の通知がありました。

（現 行） 男女別（50音順）

（令和6年度以降） 氏名による50音順

この変更は、呉市立学校で学ぶ児童生徒の誰もが、自身と異なる価値観や境遇を持つ他者を理解し、互いに一人の人間として他を尊重できる態度が育てられるようになるという、「多様性を尊重する人権尊重」に基づくものです。

子どもたち一人一人が持つ個性と能力が十分に発揮できる環境をつくるものですので、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

なお、このことに伴い、ロッカーの配置や生徒の並び順等変更する場合がありますので、お知りおきください。

令和6年2月26日

生徒の皆さんへ

呉市立蒲刈中学校

校長 柿林 浩彦

### 呉市立学校において使用する名簿について（お知らせ）

今年度も残りわずかとなってきました。学習や部活動などの成果と課題について振り返り、次年度のスタートへ思いを馳せていることと思います。

さて、昨年6月に新しい法律ができました。「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」です。この法律では、多様性を尊重し、一人一人が自分らしく過ごしていくことが大切だと伝えていきます。

例えば、性別に関係なく一人一人の好きなことや得意なこと、考え方などを大事にして、自分らしく生きていくことを大切にしようということです。

これらのことを踏まえて、4月から呉市立学校の名簿が変わります。これまで男女別の50音順でしたが、これからは男女を分けず、氏名の50音順に変わります。これは、みなさんが自分らしく生き生きと活動できる環境をつくるためのものです。

名簿が変わることで、ロッカーや整列の順番等を変えることも、学校では考えています。みなさんが今まで以上に性の多様性について考え、自主的・自律的な学校生活を送ってくれることを期待します。